

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成30年8月16日 (2018.8.16)

【公開番号】特開2017-26854(P2017-26854A)

【公開日】平成29年2月2日 (2017.2.2)

【年通号数】公開・登録公報2017-005

【出願番号】特願2015-146072(P2015-146072)

【国際特許分類】

G 0 3 B 15/05 (2006.01)

G 0 3 B 15/00 (2006.01)

G 0 3 B 17/02 (2006.01)

H 0 4 N 5/225 (2006.01)

【F I】

G 0 3 B 15/05

G 0 3 B 15/00 S

G 0 3 B 17/02

H 0 4 N 5/225 F

【手続補正書】

【提出日】平成30年7月3日 (2018.7.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

レンズ部と、

前記レンズ部によって結像された光を電気信号に変換するための撮像部と、

前記レンズ部および前記撮像部を収容し、前記レンズ部の光軸方向視において、略矩形形状である筐体と、

前記レンズ部を挟んで前記筐体の角部に対応する位置に、それぞれ配置される 1 対の第 1 発光素子と、

前記第 1 発光素子よりも配光範囲が狭い 1 対の第 2 発光素子であって、前記 1 対の第 1 発光素子が配置された角部と異なる角部に対応する位置に、前記レンズ部を挟んでそれぞれ配置される 1 対の第 2 発光素子と、を備える、撮像装置。

【請求項 2】

前記第 1 の発光素子および前記第 2 の発光素子への電力を供給するように制御する制御部を、さらに備え、

前記制御部は、前記第 1 の発光素子および前記第 2 の発光素子のいずれか一方が点灯するように、排他的に電力を供給するように制御する、請求項 1 に記載の撮像装置。

【請求項 3】

前記制御部は、

被写体の光量を判定する判定部と、

前記判定部によって判定された光量が所定値以下の場合、画角を取得する取得部と、を有し、

前記制御部は、

前記取得部によって取得された画角が所定の画角より大きい場合、前記第 1 の発光素子へ電力を供給し、前記取得部によって取得された所定の画角以下の場合、前記第 2 の発光

素子への電力を供給するように制御する、請求項 2 に記載の撮像装置。

【請求項 4】

レンズ部と、

第 1 の発光素子と、

前記第 1 の発光素子と同時に点灯するように電力が供給される第 2 の発光素子と、

前記第 1 の発光素子および前記第 2 の発光素子と同時に点灯するように電力が供給される第 3 の発光素子と、

前記第 1 の発光素子、前記第 2 の発光素子および前記第 3 の発光素子とは異なるタイミングで点灯するように電力が供給される第 4 の発光素子と、

前記第 1 の発光素子、前記第 2 の発光素子、前記第 3 の発光素子および前記第 4 の発光素子とは異なるタイミングで点灯するように電力が供給される第 5 の発光素子と、を備え

、  
前記第 1 の発光素子、前記第 2 の発光素子および前記第 3 の発光素子は、前記レンズ部の光軸中心を中心に回転対称となる位置に略等間隔に配置され、

前記第 4 の発光素子は、前記第 1 の発光素子および前記第 2 の発光素子の間に配置され

、  
前記第 5 の発光素子は、前記第 2 の発光素子および前記第 3 の発光素子の間に配置される、撮像装置。

【請求項 5】

前記第 1 の発光素子、前記第 2 の発光素子、前記第 3 の発光素子、前記第 4 の発光素子および前記第 5 の発光素子への電力を供給するように制御する制御部を、さらに備え、

前記制御部は、

被写体の光量を判定する判定部と、

前記判定部によって判定された光量が所定値以下の場合、画角を取得する取得部と、を有し、

前記制御部は、

前記取得部によって取得された画角が所定の画角より大きい場合、前記第 1 の発光素子、前記第 2 の発光素子および前記第 3 の発光素子へ電力を供給し、前記取得部によって取得された所定の画角以下の場合、前記第 4 の発光素子または前記第 5 の発光素子への電力を供給するように制御する、請求項 4 に記載の撮像装置。

【請求項 6】

レンズ部と、

前記レンズ部によって結像された光を電気信号に変換するための撮像部と、

前記レンズ部および前記撮像部を収容し、前記レンズ部の光軸方向視において、略矩形状である筐体と、

前記レンズ部を挟んで前記筐体の角部に対応する位置に、それぞれ配置される 1 対の第 1 発光素子と、

前記 1 対の第 1 発光素子が配置された角部と異なる角部に対応する位置に、前記レンズ部を挟んでそれぞれ配置される第 2 の発光素子および第 3 の発光素子と、

前記第 1 の発光素子、前記第 2 の発光素子および前記第 3 の発光素子への電力を供給するように制御する制御部と、備え、

前記制御部は、前記第 1 の発光素子、前記第 2 の発光素子および前記第 3 の発光素子のいずれかが点灯するように、排他的に電力を供給するように制御する、撮像装置。

【請求項 7】

前記制御部は、

被写体の光量を判定する判定部と、

前記判定部によって判定された光量が所定値以下の場合、画角を取得する取得部と、を有し、

前記制御部は、

前記取得部によって取得された画角が所定の画角より大きい場合、前記第 1 の発光素子

へ電力を供給し、前記取得部によって取得された所定の画角以下の場合、前記第 2 の発光素子または前記第 3 の発光素子への電力を供給するように制御する、請求項 6 に記載の撮像装置。

**【請求項 8】**

前記 1 対の発光素子のうちの一方および前記第 2 の発光素子が配置される第 1 の基板と  
、

前記 1 対の発光素子のうちの他方および前記第 3 の発光素子が配置される第 2 の基板と  
、  
をさらに、備える、請求項 6 または 7 に記載の撮像装置。